

令和4年3月16日23時36分頃の福島県沖の地震に伴う  
大雨警報・注意報発表基準の暫定的な運用について

令和4年3月16日23時36分頃の福島県沖の地震による地盤の緩みを考慮し、揺れの大きかった福島県の市町村等について、大雨警報・注意報の発表基準（土壌雨量指数基準）を引き下げて運用します。

令和4年3月16日23時36分頃の福島県沖の地震により、福島県では、相馬市、南相馬市、国見町で震度6強、福島市、二本松市、田村市、伊達市、桑折町、天栄村、檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、新地町、飯舘村で震度6弱、郡山市、郡山市湖南、白河市、須賀川市、本宮市、川俣町、大玉村、鏡石町、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、玉川村、浅川町、古殿町、いわき市、広野町、葛尾村、川内村で震度5強を観測しました。

これらの地域では、地盤が脆弱になっている可能性が高いため、雨による土砂災害の危険性が通常より高いと考えられます。

このため、これらの地域については、当分の間、大雨警報・注意報の土壌雨量指数基準について、以下のとおり通常の基準より引き下げた暫定基準を設けて運用します。

## 【通常基準の7割で運用する市町】

相馬市、南相馬市、国見町、福島市、二本松市、田村市、伊達市、桑折町、天栄村、檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、新地町、飯舘村

## 【通常基準の8割で運用する市町村等】

郡山市、郡山市湖南、白河市、須賀川市、本宮市、川俣町、大玉村、鏡石町、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、玉川村、浅川町、古殿町、いわき市、広野町、葛尾村、川内村

なお、土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）※についても、今回の暫定基準が反映されたものとなり、引き続き避難対象地域の絞り込みに活用いただけます。

また、今後は地震後の降雨と土砂災害の関係を調査し、必要に応じて暫定基準を見直します。

※<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land>

問合せ先：福島地方気象台 土砂災害気象官 泉 電話：024-534-0321

通常基準を暫定的に変更する市町村等（福島県）

